

【教育の最新事情に関する事項（必修）】

開 講 日	平成 23 年 8 月 7 日（日）		
講 習 時 間	13:00～14:00（10分休憩）14:10～15:10     2時間		
科 目 名	子どもの変化についての理解		
担当講師名	佐藤 晋裕	形 態	講義
到 達 目 標	<p>発達障害の特徴について理解できる。                  カウンセリング・マインドに基づいたコミュニケーションのあり方について理解できる。</p>		
講 習 内 容	<p>1. 発達障害に対する理解に向けて（60分）</p> <p>(1)主な発達障害の定義と特性</p> <p>    学習障害（LD）とは？</p> <p>    注意欠陥／多動性障害（ADHD）とは？</p> <p>    広汎性発達障害（PDD）とは？</p> <p>(2)子どもの特性を把握する手がかり</p> <p>    - 知能検査結果からみる能力の偏り -</p> <p>(3)それぞれの発達障害はどのように分類されるのか？</p> <p>    - 知能指数（IQ）と能力の偏りから -</p> <p>2. 子どもの理解とカウンセリング・マインドの構築に向けて（60分）</p> <p>(1)発達障害を抱える子どもへの配慮と手立て</p> <p>    広汎性発達障害（PDD）を中心に</p> <p>    二次障害について</p> <p>(2)子どもの理解や支援に役立てよう</p> <p>    カウンセリングの基本的姿勢</p> <p>    カウンセリング・マインドを取り入れる</p> <p>    - カウンセリング・アプローチの特徴 -</p> <p>    カウンセリングの技術について</p> <p>    - 訴えを聴く、辞書を合わせる、理解する、受け止める、解決への協力関係 -</p>		
評 価 の 基 準	講義への積極的な参加・試験結果が合格点に達していること。		
履 修 上 の 注 意			
持 ち 物	筆記用具		